

2020年3月期通期 決算説明会

～オンライン開催～

アステリア株式会社（東証一部:3853）

2020年5月21日

会社概要

2020年3月31日現在

- ✓ 市場 東証一部上場（3853）
- ✓ 設立 1998年9月
- ✓ 事業 「つなぐ」ソフトウェアの開発・販売とDXを実現する戦略デザインコンサルティング

英国

London

中国

Hangzhou
Shanghai
Hong Kong

日本

Tokyo
Osaka

Seattle, WA

米国

Plano, TX

シンガポール

Singapore



代表取締役
執行役員社長/CEO
平野 洋一郎

- ✓ 資本金 22億7,534万円
- ✓ 従業員数 108名（連結）

新型コロナ

通期決算概要

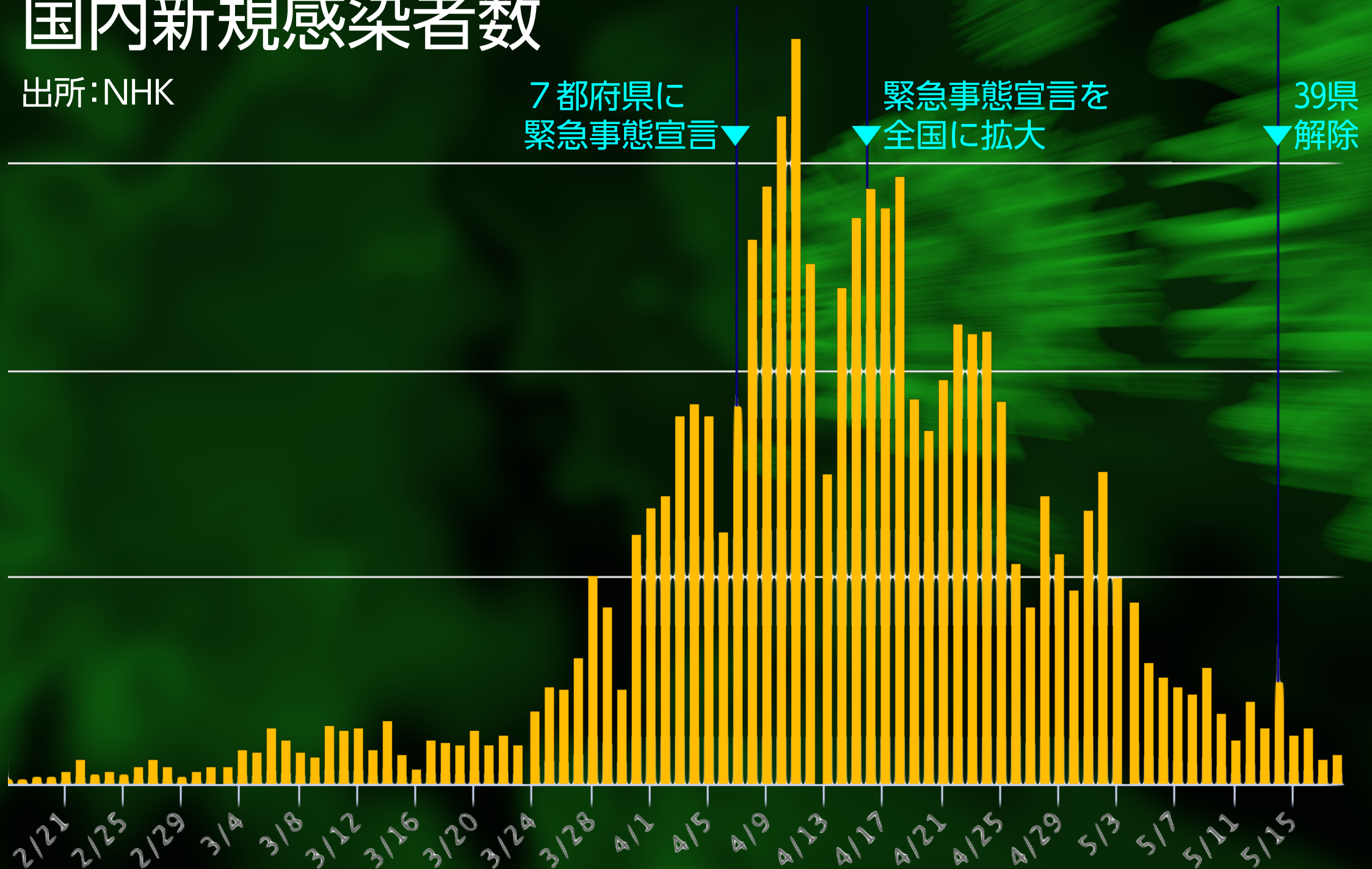
これからの事業展開

新型コロナウイルス

日本は感染者減少傾向だが

国内新規感染者数

出所:NHK



経済予測の下方修正が続く

米国4～6月GDP予想

出所:米議会予算局(CBO)

- ◆ 1～3月:▲3.5%
- ◆ 4～6月: +4.4% → ▲39.6%

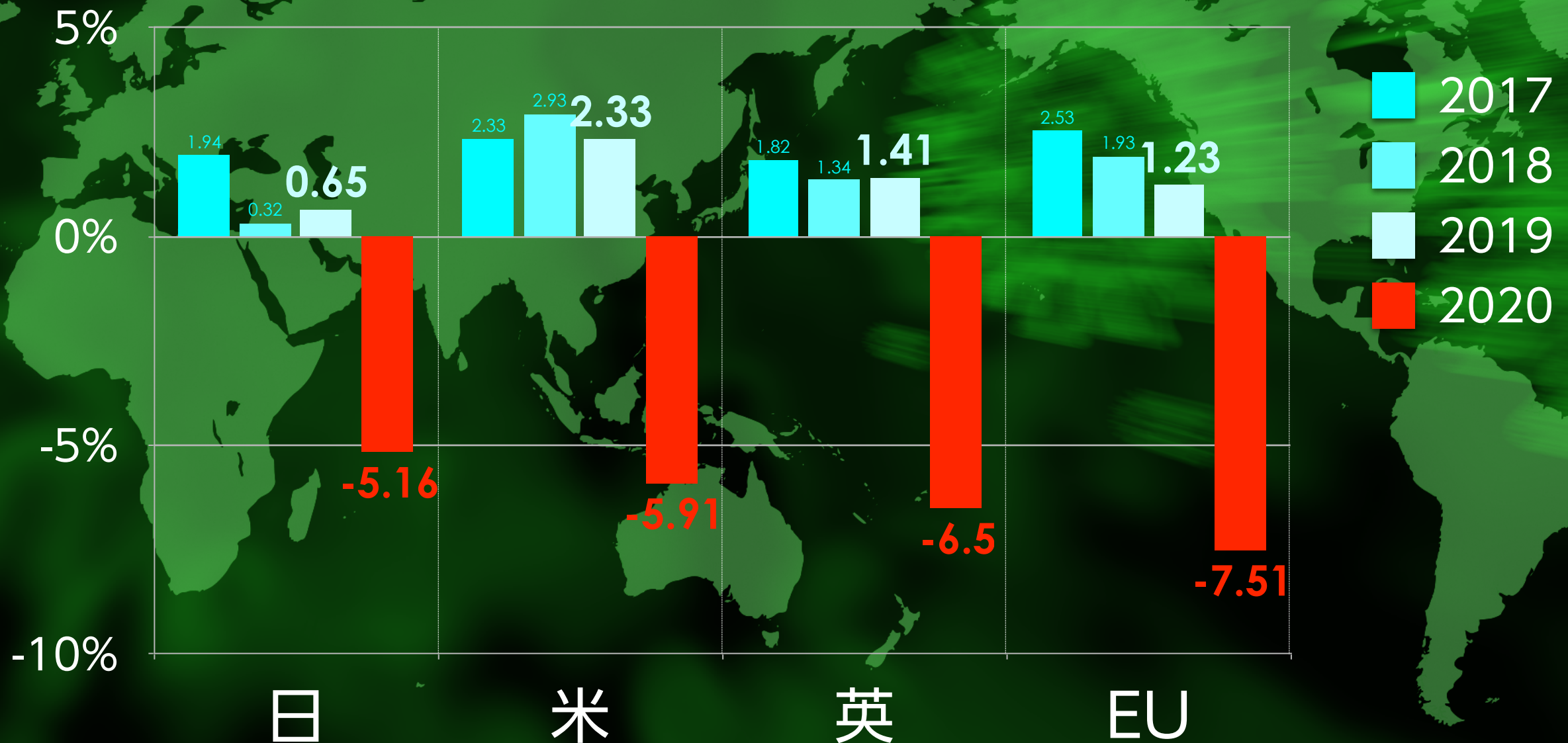


世界経済は大きなダメージ

GDP成長率比較

出所:IMF (2020.4.14)

✦ 2020年を通じ激的なマイナス成長



リーマンショックを超える

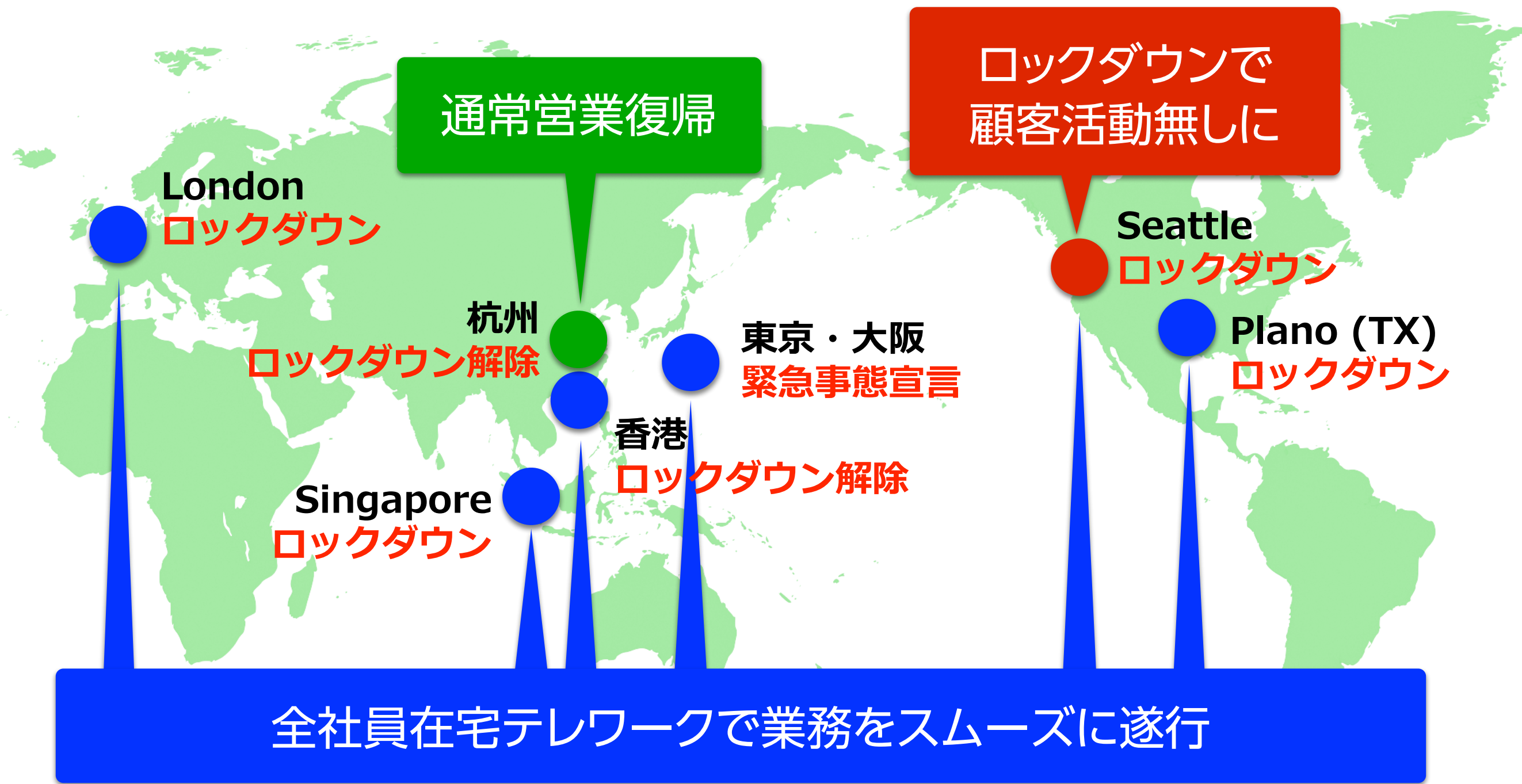
GDP成長率比較

出所:IMF

◆ 1929年世界恐慌に匹敵か？



アステリアグループの影響



アステリアグループの影響

ソフトウェア	研究開発	全く影響なし
	エンタープライズ	ほとんど影響なし
	ネットサービス	ほとんど影響なし
デザイン サービス	英国	ほとんど影響なし
	米国	第4四半期のリカバリーならず オフィスを解約しリモート化 (什器等の減損発生)
	香港	若干の影響あり
投資	有価証券、のれん	米国のリカバリー遅延による のれんの減損発生(連結)

アステリアグループの影響

ソフトウェア	研究開発	全く影響なし	顧客数 4桁
	エンタープライズ	ほとんど影響なし	
	ネットサービス	ほとんど影響なし	
デザイン サービス	英国	ほとんど影響なし	顧客数 1桁
	米国	第4四半期のリカバリーな オフィスを解約しリモート (什器等の減損発生)	
	香港	若干の影響あり	
投資	有価証券、のれん	米国のリカバリー遅延による のれんの減損発生(連結)	

デザインサービス：新規顧客から受注



社名:BP

業種:石油化学

本社:英国ロンドン市

※プロジェクトは一部米国

売上:約3,037億米ドル (2018年)

社員:約73,000人

Ballantine's

本日発表



社名:Pernod Ricard

業種:飲料

本社:仏国パリ市

※Ballantine's事業は英国

売上:約90億ユーロ (2018年)

社員:約19,000人

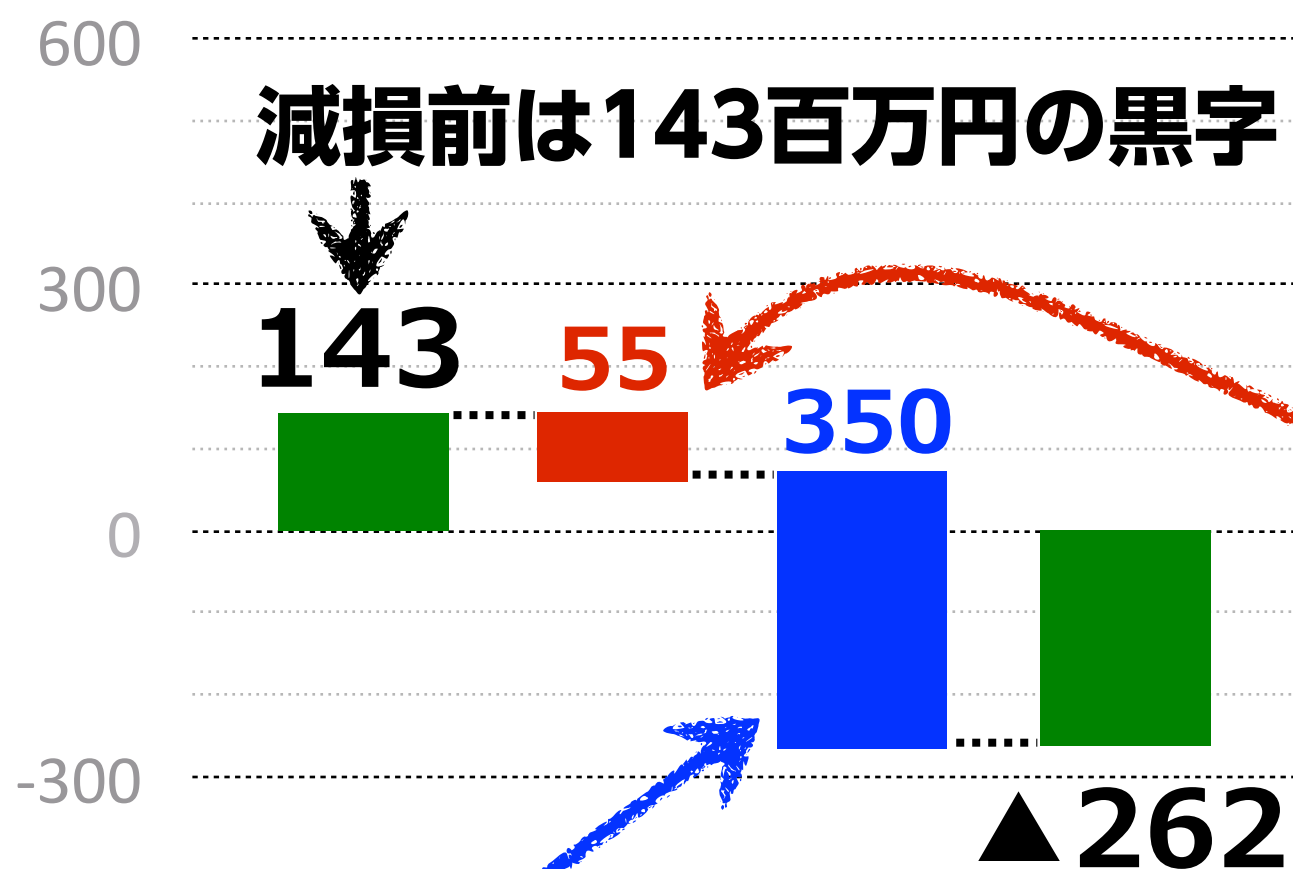
パフォーマンスモデルでの新規顧客推進

2020年3月期 通期期決算概要

(国際会計基準 = IFRS)

通期決算ハイライト

◆ デザインサービス関連の減損により営業赤字



キャッシュ
アウト無し

シアトルオフィス
固定資産除却など
(完全リモート化のため
オフィスを解約)

This Place業績低迷による
「のれん」評価減

✓ 日本基準では特損だが
IFRSでは営業損益に計上

通期決算ハイライト

◆ アステリア(株)個別では3億円強の営業黒字

- ✓ 新型コロナの影響をほとんど受けずストック(サブスク)売上が強い
- ✓ 詳しくは「通期業績の前期実績との差異に関するお知らせ」を参照

◆ 十分なキャッシュと高い自己資本比率

現預金等

2,477 百万円

自己資本比率

58.6%

通期決算ハイライト

◆ 期末配当は4.0円/株

✓ 連結では最終赤字だが個別業績などを勘案し前期と同額を維持

	期末配当金額
前年度実績	4.00円/株
今回確定	4.00円/株

通期決算ハイライト

◆ 通期予想は公表なし

- ✓ アステリアグループは5ヶ国に展開
- ✓ 新型コロナウイルスの状況が当社グループ業績に大きく影響

ニューノーマル
(新しい日常)に向けた
IT投資の加速

上振れ要因

下振れ要因

不振業界からの
連鎖的IT投資抑制

世界不況からの
意識的IT投資抑制

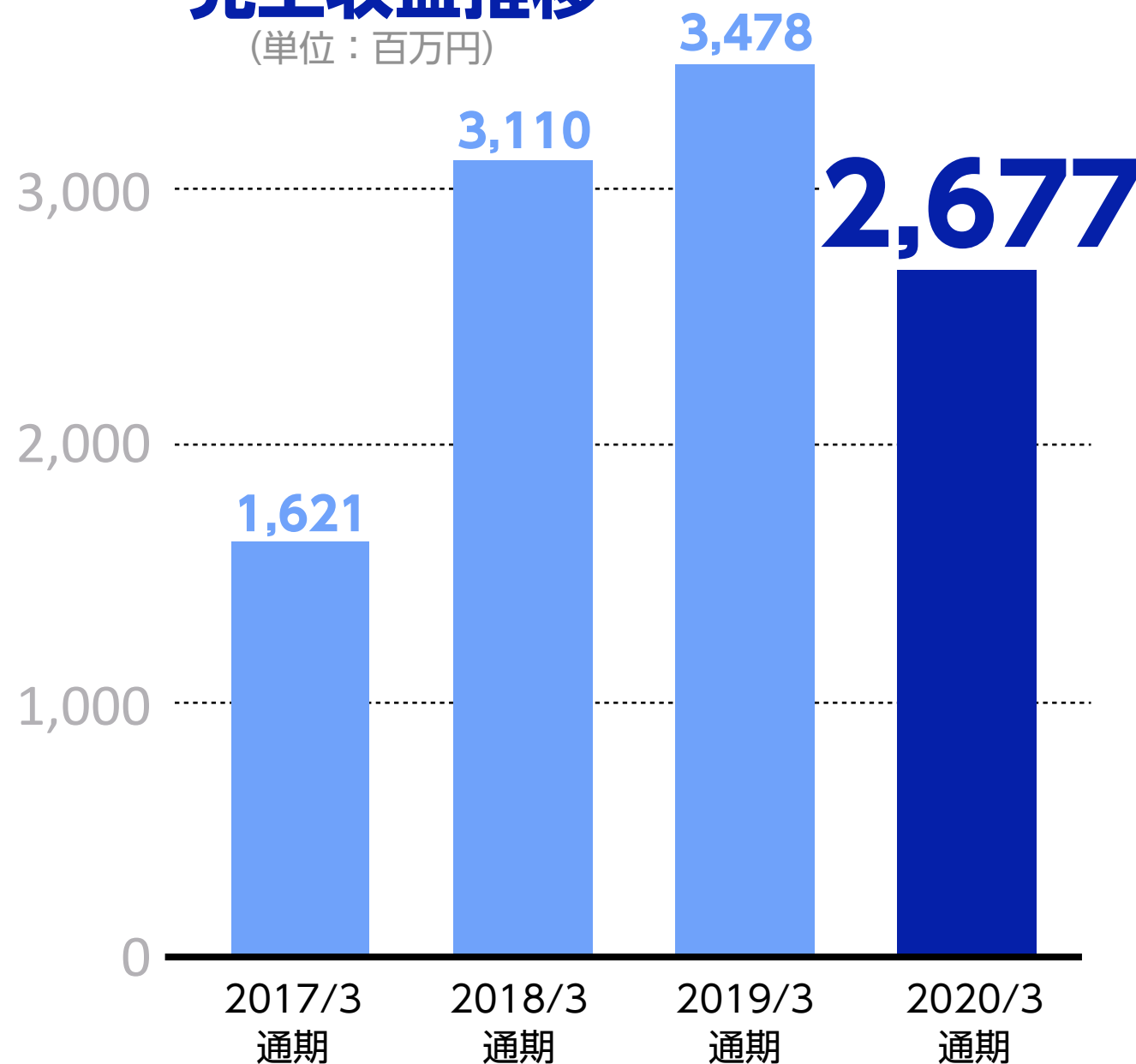
減収減益

- ✓ 売上収益 : 前期比 **23.0%減**
- ✓ 営業利益 : 前期比 **651百万円減**
- ✓ 当期利益 : 前期比 **446百万円減**

(親会社の所有者に帰属する)

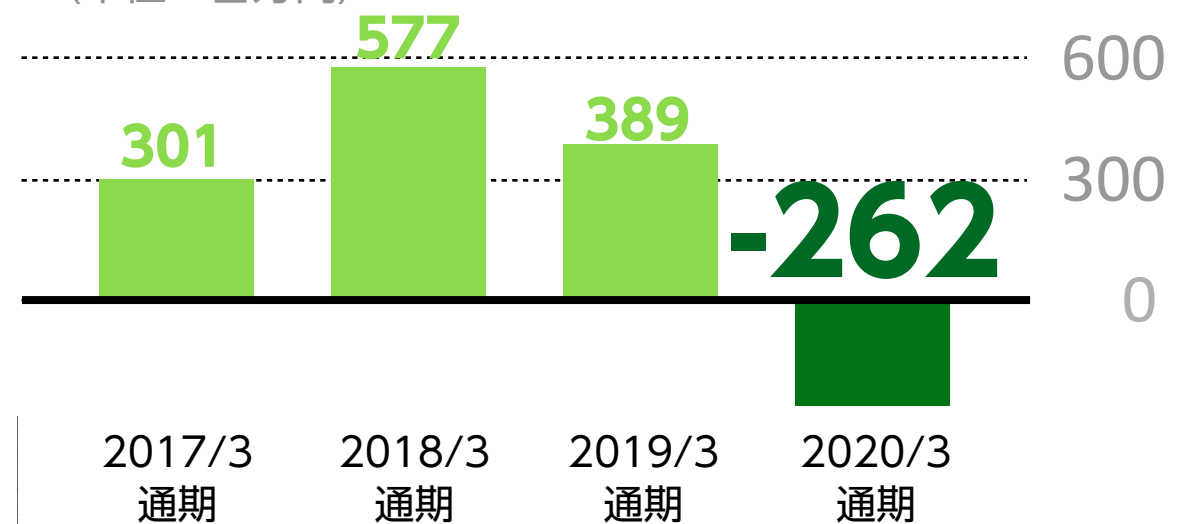
売上収益推移

(単位：百万円)



営業利益推移

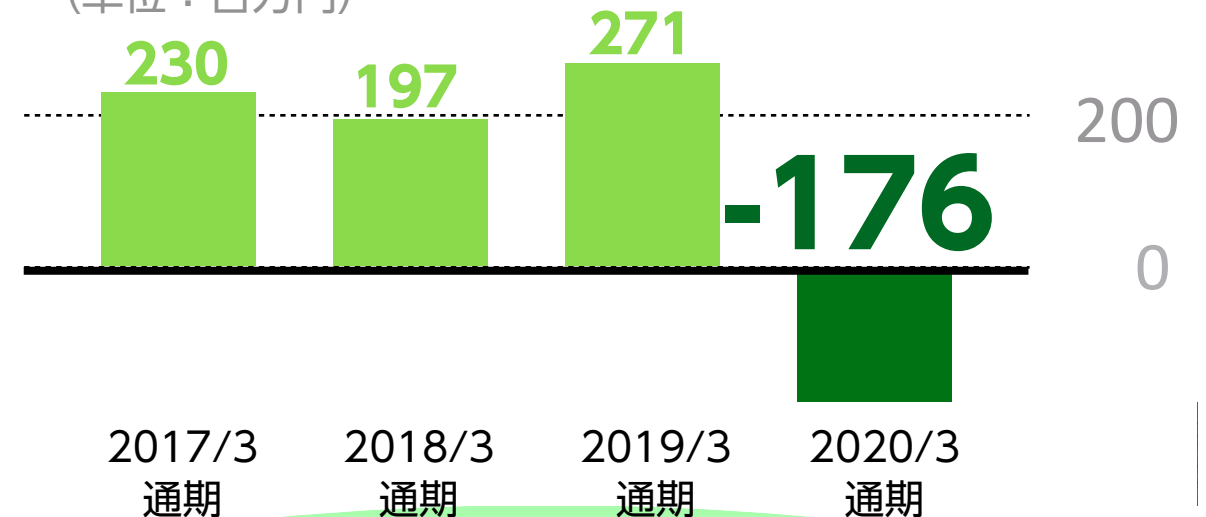
(単位：百万円)



当期利益推移

(親会社の所有者に帰属する)

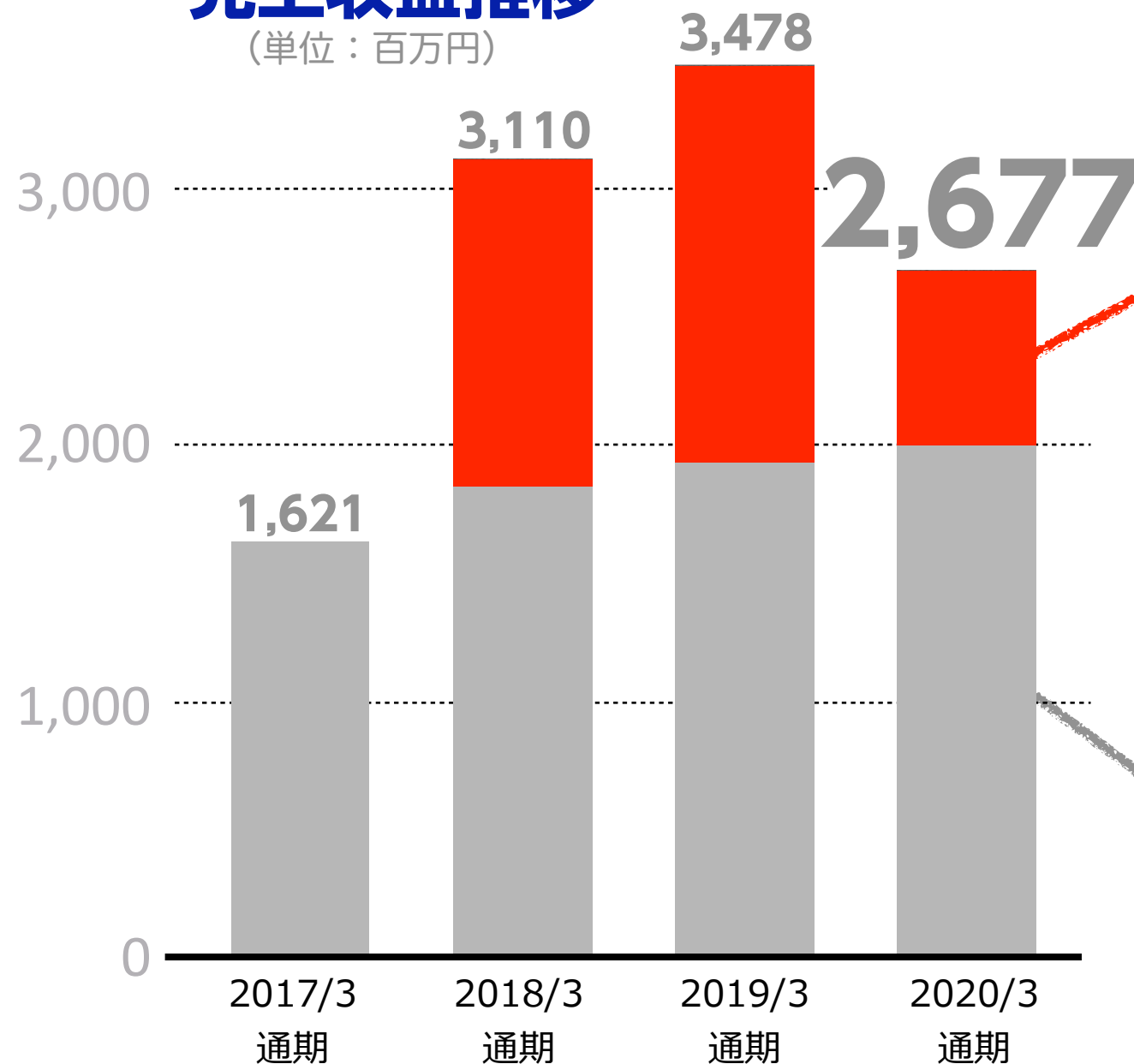
(単位：百万円)



減収要因

売上収益推移

(単位：百万円)



① デザインサービス が減少 前期比 44.8%

- ・ 第1～第3四半期：米国の重要顧客2社に関してプロジェクトが遅延
- ・ 第4四半期：新型コロナウイルスによる影響によりリカバーできず

② エンタープライズ、 ネットサービスの増加 分でもカバーできず

エンタープライズ：前期比 102.9%
ネットサービス：前期比 106.9%

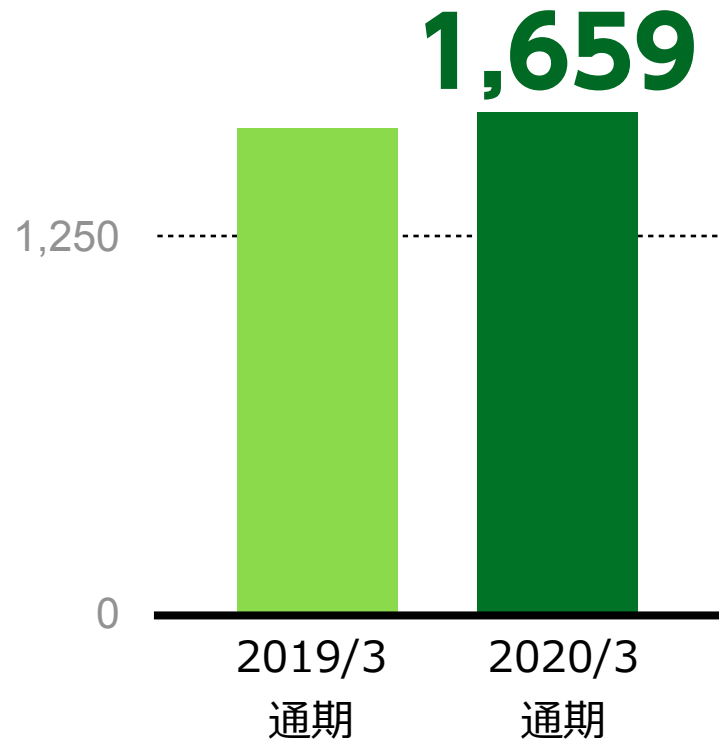
ビジネスユニット別売上収益推移

エンタープライズ

主製品: ASTERIA Warp

前期比 **102.9%**

- ✓引き続き業務自動化の意欲が高い
- ✓Coreが好調に推移

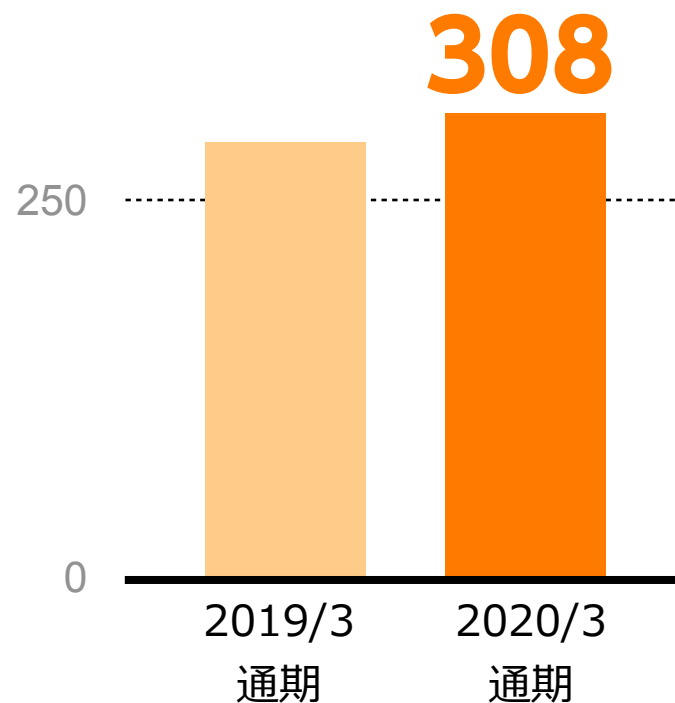


ネットサービス

主製品: Handbook

前期比 **106.9%**

- ✓サブスク型が奏功し着実に販売が増加
- ✓事例も順調に増加

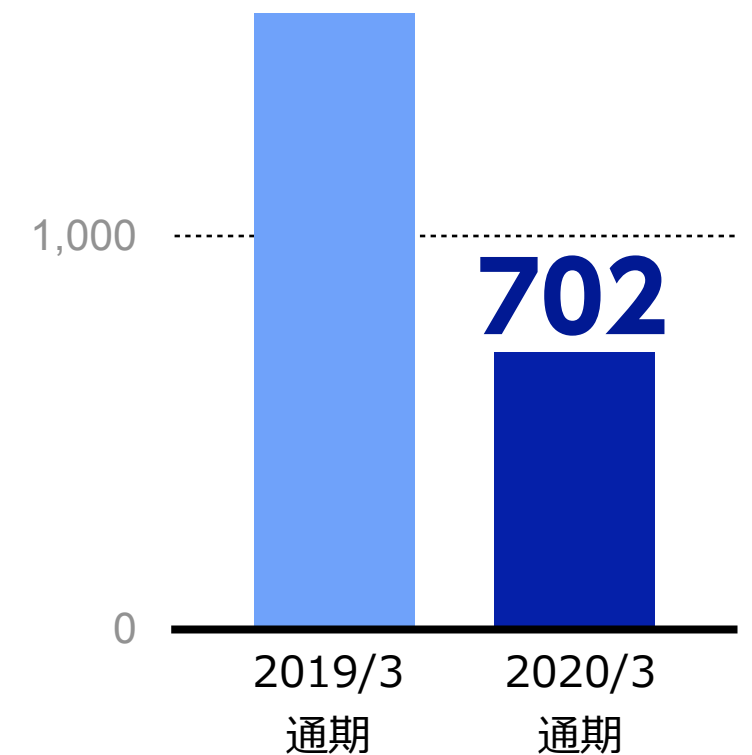


デザインサービス

主市場: 欧米、香港

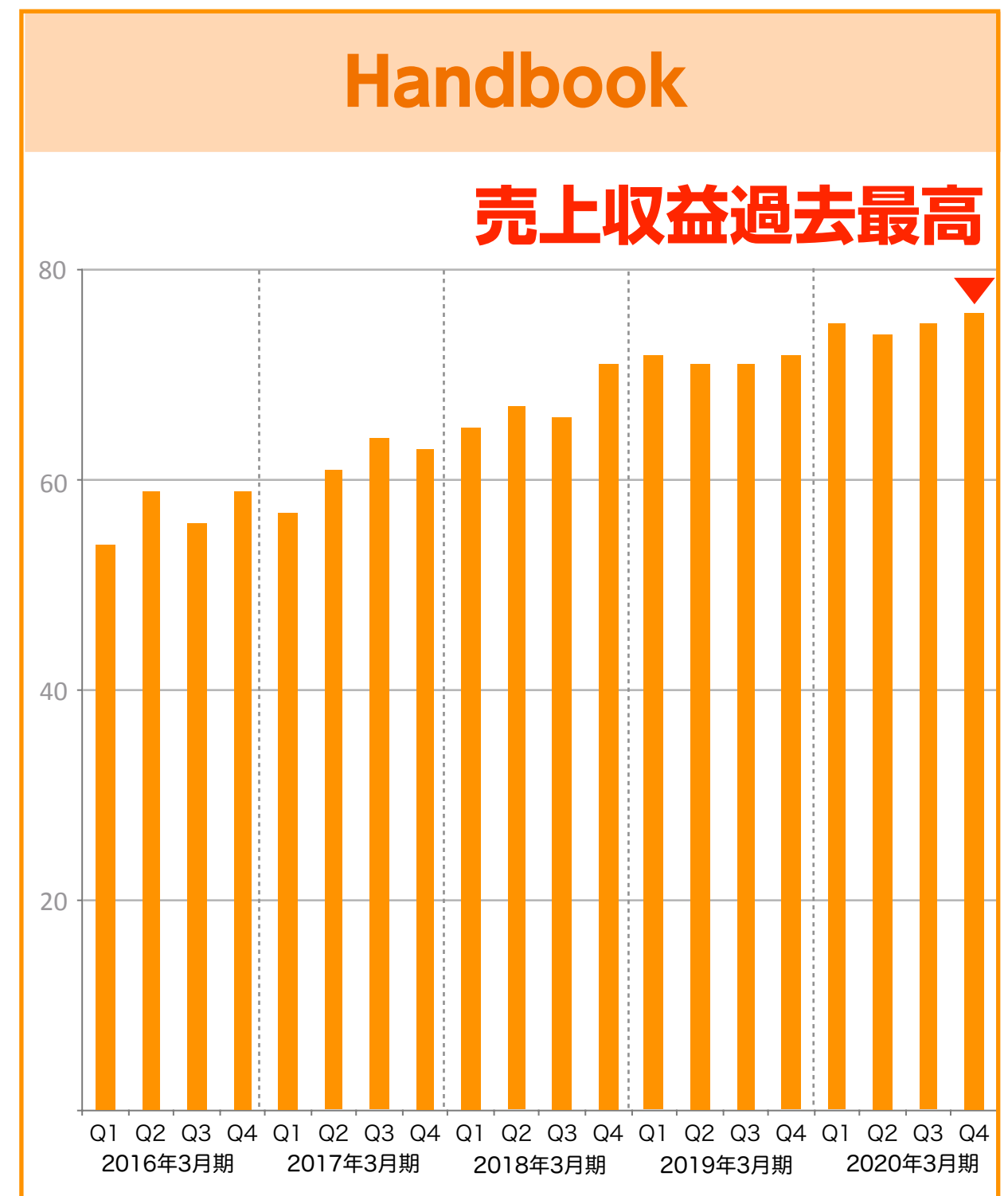
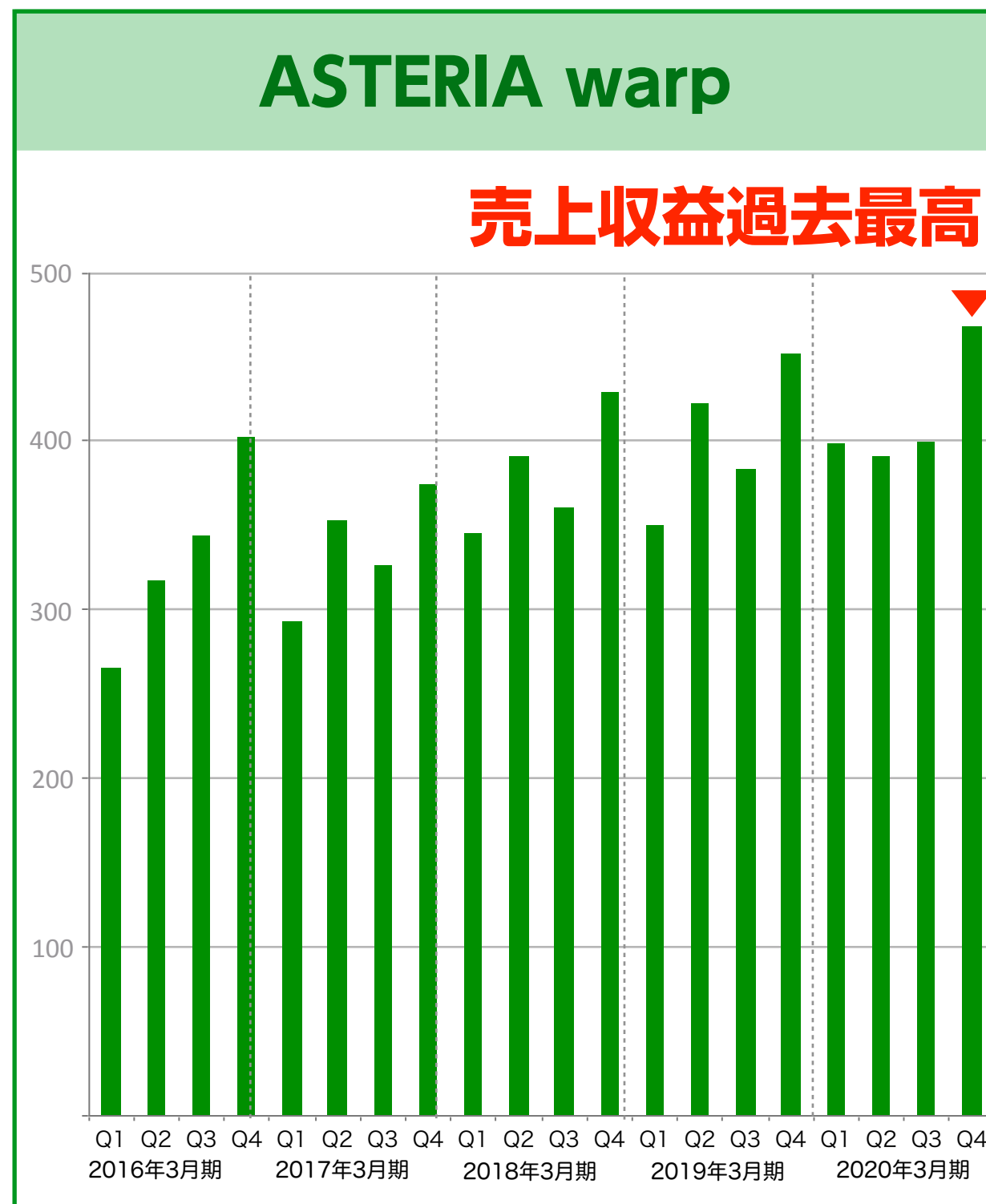
前期比 **44.8%**

- ✓新規顧客を獲得
- ✓顧客2社の経営悪化の影響で大幅減収

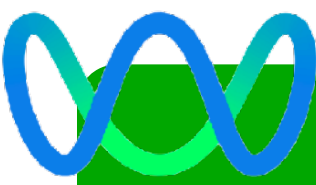


■ 主要3ビジネスユニット合計の全売上収益に占める割合は99.7%

主要製品別売上収益推移<四半期別>



■ 詳細は補足資料<四半期別推移>をご参照ください



主力製品：ASTERIA Warp



市場シェア

13年
連続No.1

Core売上

(完全サブスク型)

199.7%
前年同期比

最新版
提供開始

導入社数

8,520社

自動化
ニーズ
継続



主力製品：Handbook

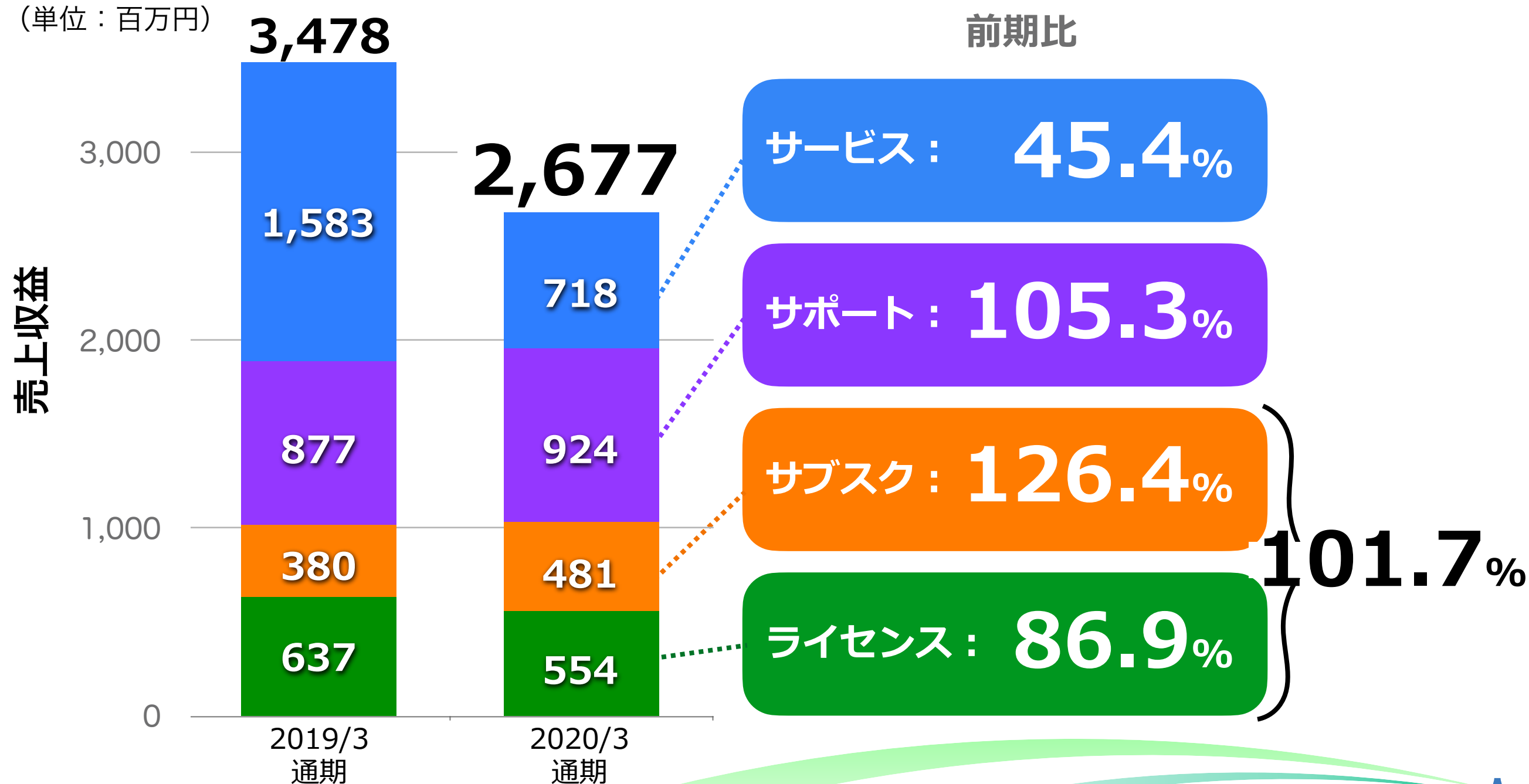


※<https://handbook.jp/>参照

売上区分（タイプ） 別売上収益推移

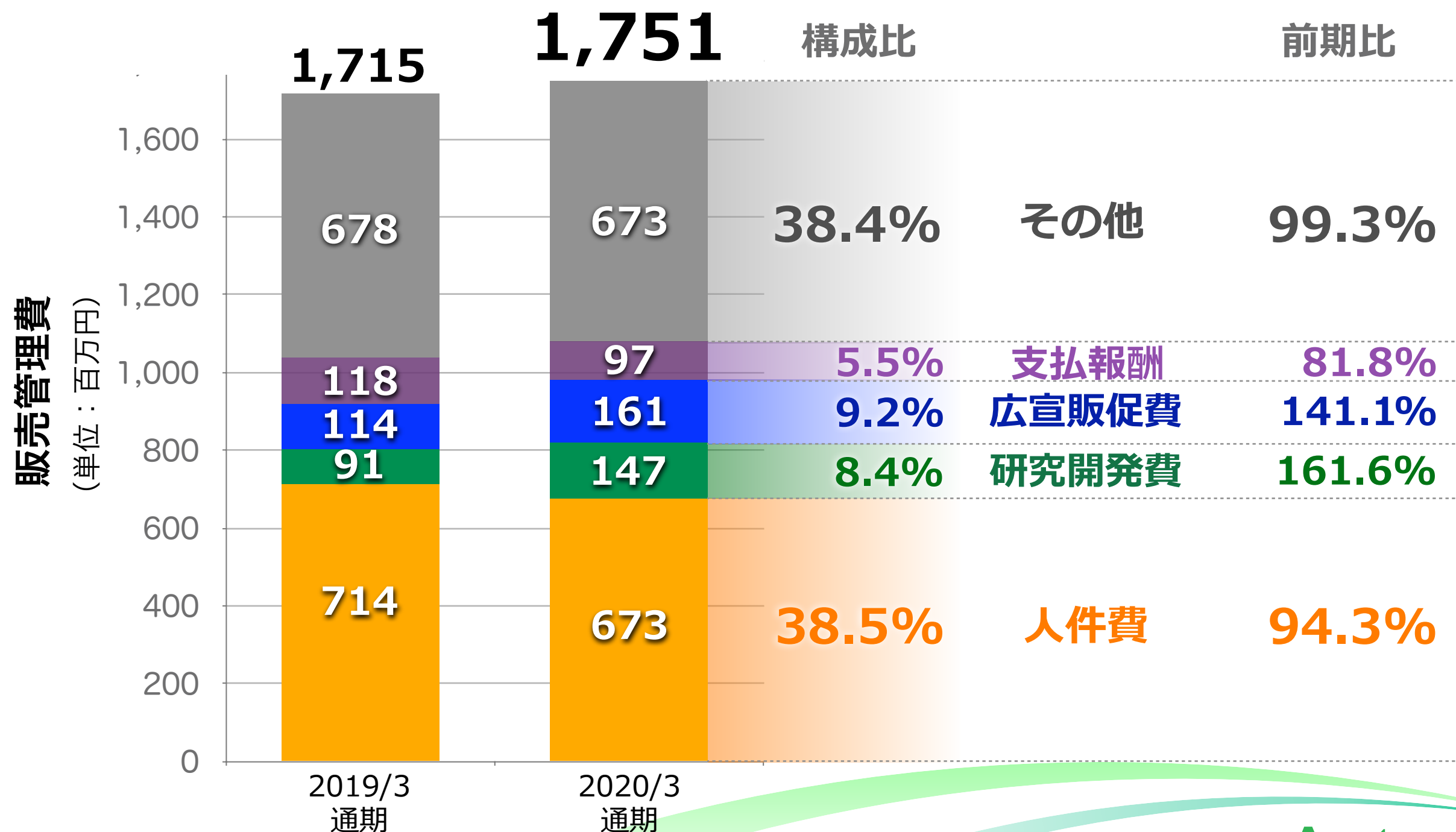
- ◆ 「サービス」はデザインサービスの落ち込みで一時的に大幅減。
- ◆ 「ライセンス」からの移行が進み「サブスク」順調に2桁増。

（単位：百万円）



販売管理費の推移と内訳

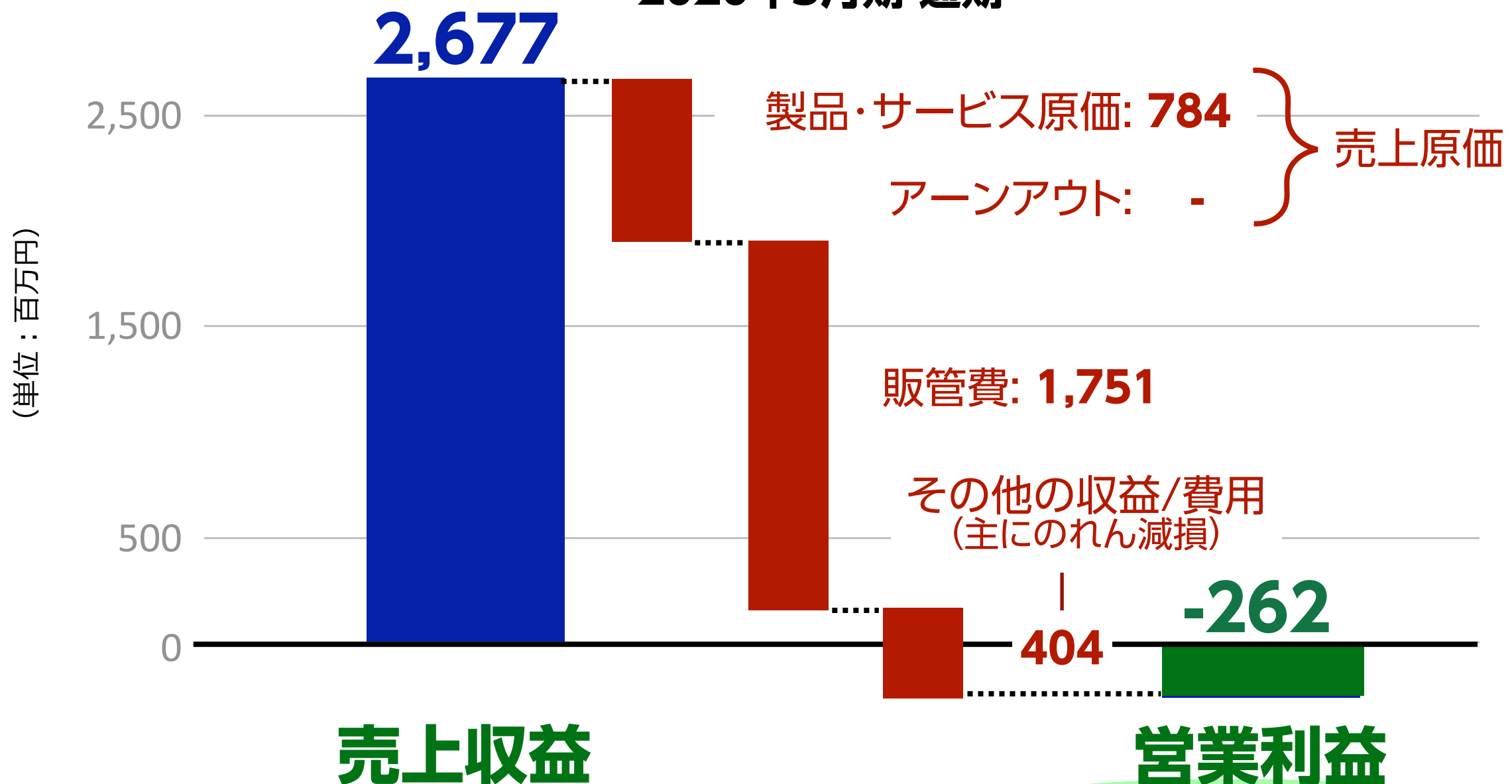
- ◆ 新製品の出荷に伴い広宣販促費と研究開発費が増加。
- ◆ デザインサービスの減収に伴い人件費を抑制。



売上収益から営業利益までの内訳

- ◆ デザインサービスの減収により、前期比で売上収益は減少。
- ◆ 売上原価を圧縮するも、主にデザインサービス関連の減損の影響で、前期比で営業利益は減少。

2020年3月期 通期

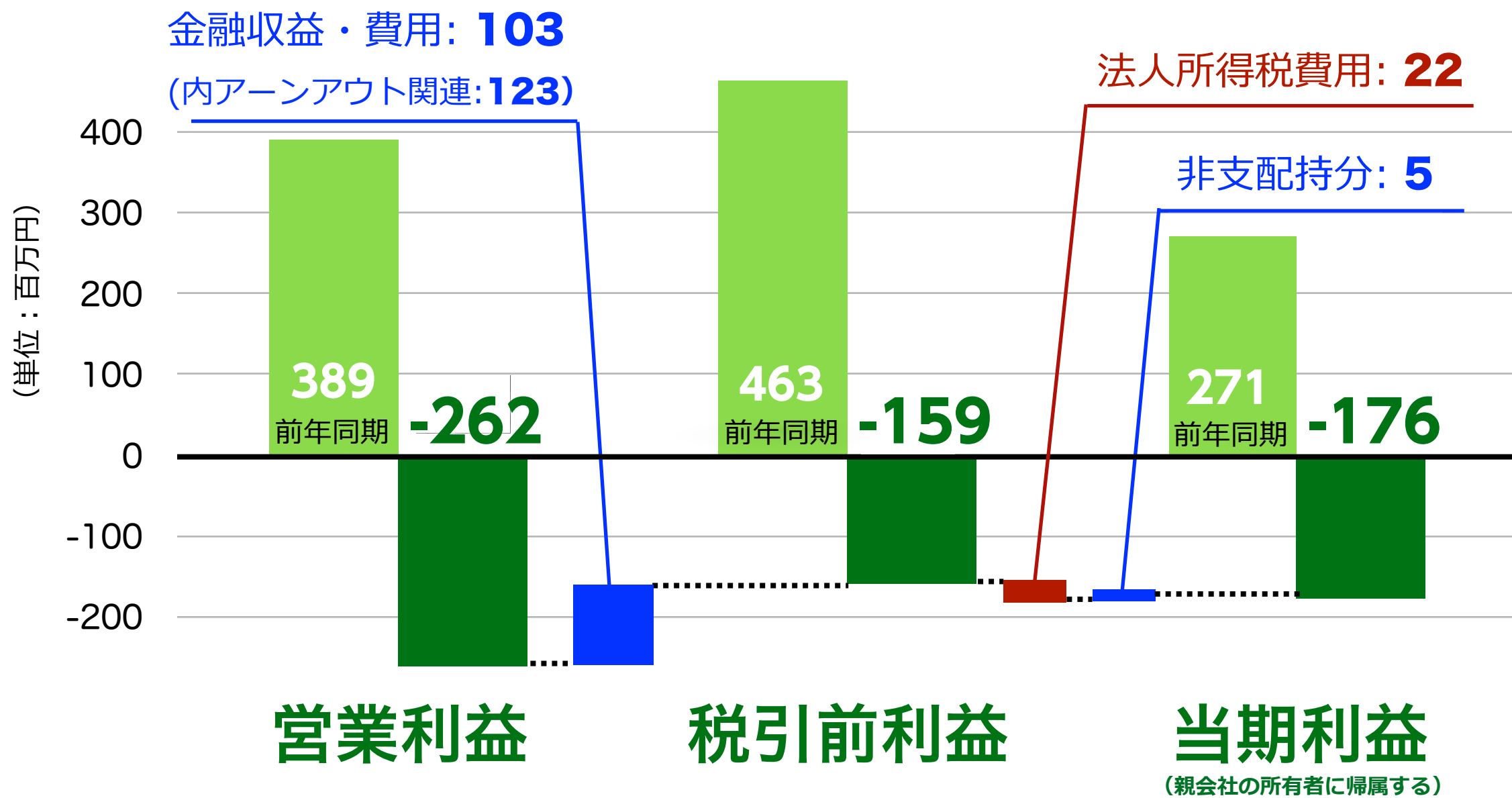


営業利益/税引前利益/当期利益

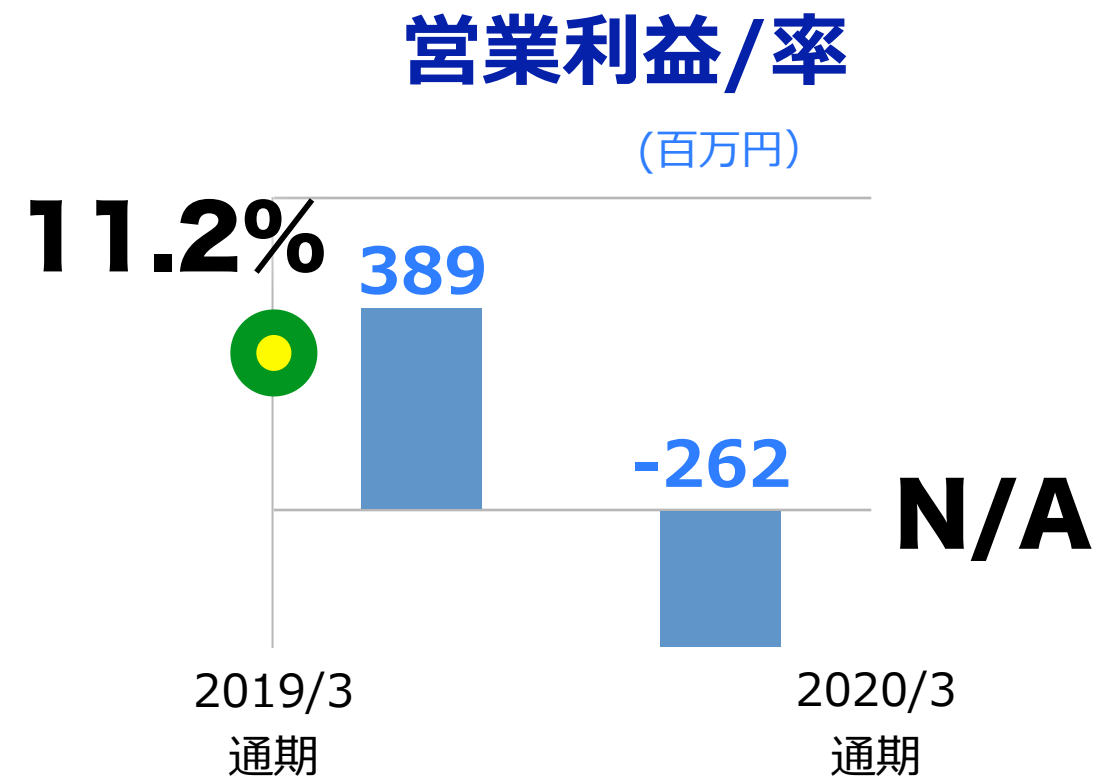
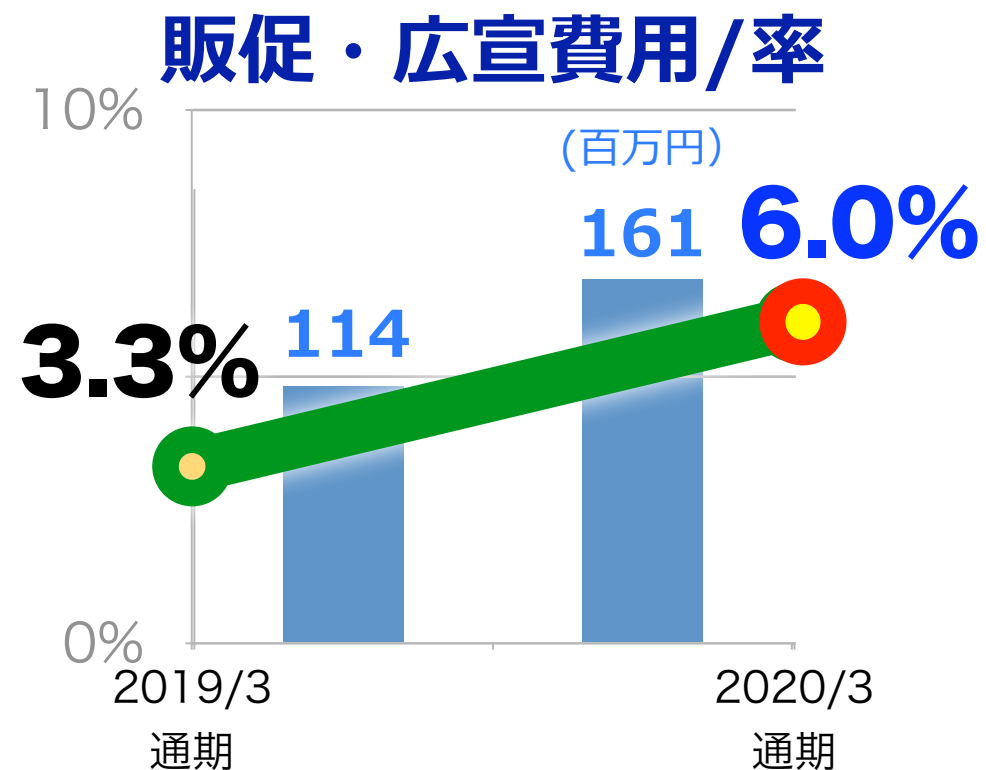
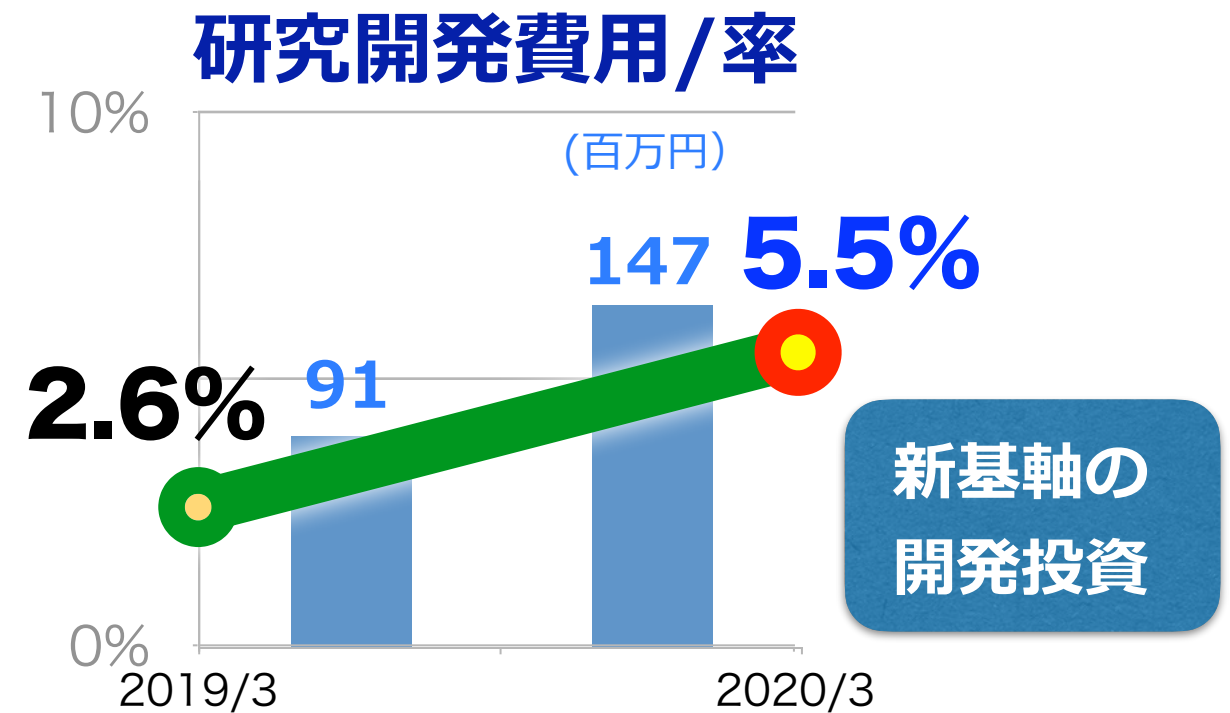
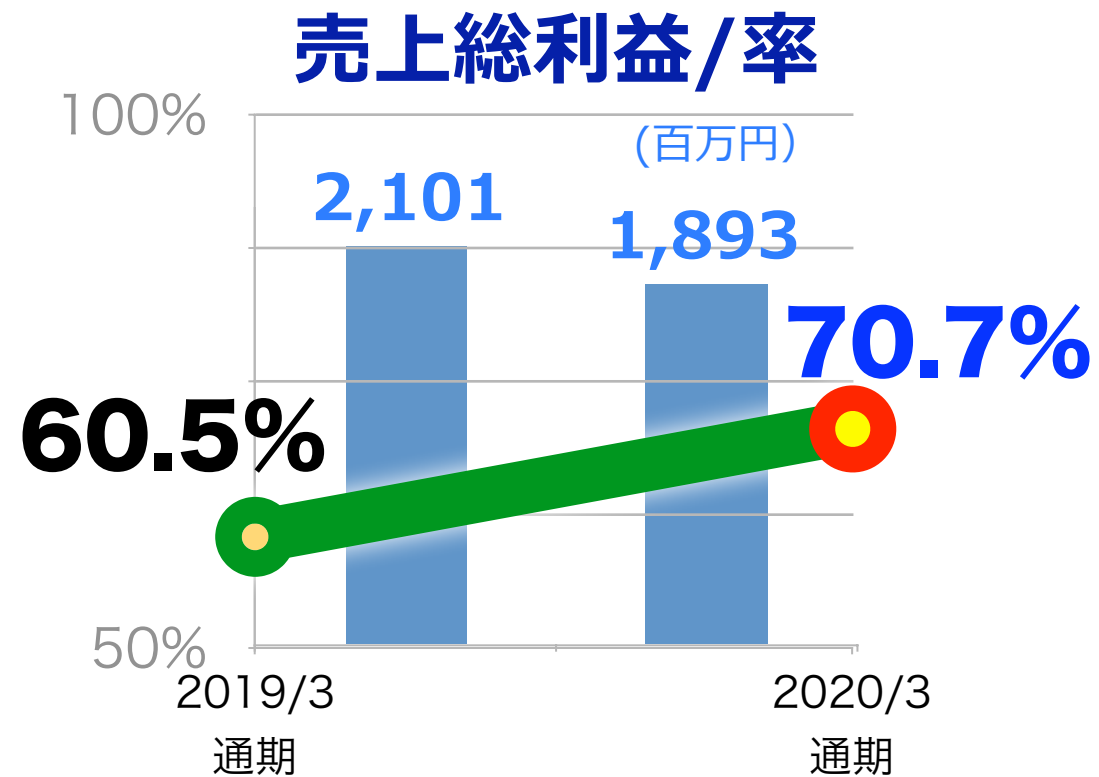
(親会社の所有者に帰属する)

◆ 営業利益以下については特記事項なし。

2020年3月期 通期



経営指標の推移 (前年同期比)



キャッシュ・フロー計算書

- ◆ 投資CFのマイナスは**主にAVFからの出資(2社)**による。
- ◆ 今後の戦略的投資に向けて**24億円超**の現預金等を有する。

(単位：百万円)	2019年3月期 通期	2020年3月期 通期
営業活動による キャッシュ・フロー	34	503
投資活動による キャッシュ・フロー	▲475	▲1,926
財務活動による キャッシュ・フロー	▲538	728
現金及び現金同等物 の期末残高	3,277	2,477



Gorilla

動画認識技術

imagine
INTELLIGENT MATERIALS

グラフェン
センサー技術

これからの事業展開

**With コロナを前提とした
「ニューノーマル」を加速**

N 「ニューノーマル」に向けた施策

◆ 物理オフィスに依存しない働き方に

- ✓ **オフィス無し**: 100%コワーキングや自宅で執務
 - ✓ デザインサービス: シアトル、香港
 - ✓ 投資: プレイノ (米テキサス州)
 - ✓ **減損発生**するが、新年度以降は**コストダウン**に
- ✓ **テレワーク推奨**: コワーキングや自宅で執務を推奨
 - ✓ ソフトウェア: 東京、大阪、杭州、シンガポール
 - ✓ 契約コワーキングの拡張
 - ✓ オフィスの縮小も検討

**全社会議も
オンライン実施済**

**約2ヶ月間
95%以上の
在宅勤務実績**

N 「ニューノーマル」に向けた施策

◆ 集中から分散へ

- ✓ 東京、大阪以外へリスク分散
- ✓ 研究開発部門を熊本に設立(2020年度中)
- ✓ 地方営業拠点を増やす(名古屋他を検討)
- ✓ サテライト・テレワークの推進※
- ✓ U/J/ハターン採用

優秀&先進
人材の採用

一ヶ所に
集中しない

熊本
宣言解除

大阪
非常事態宣言

愛知
宣言解除

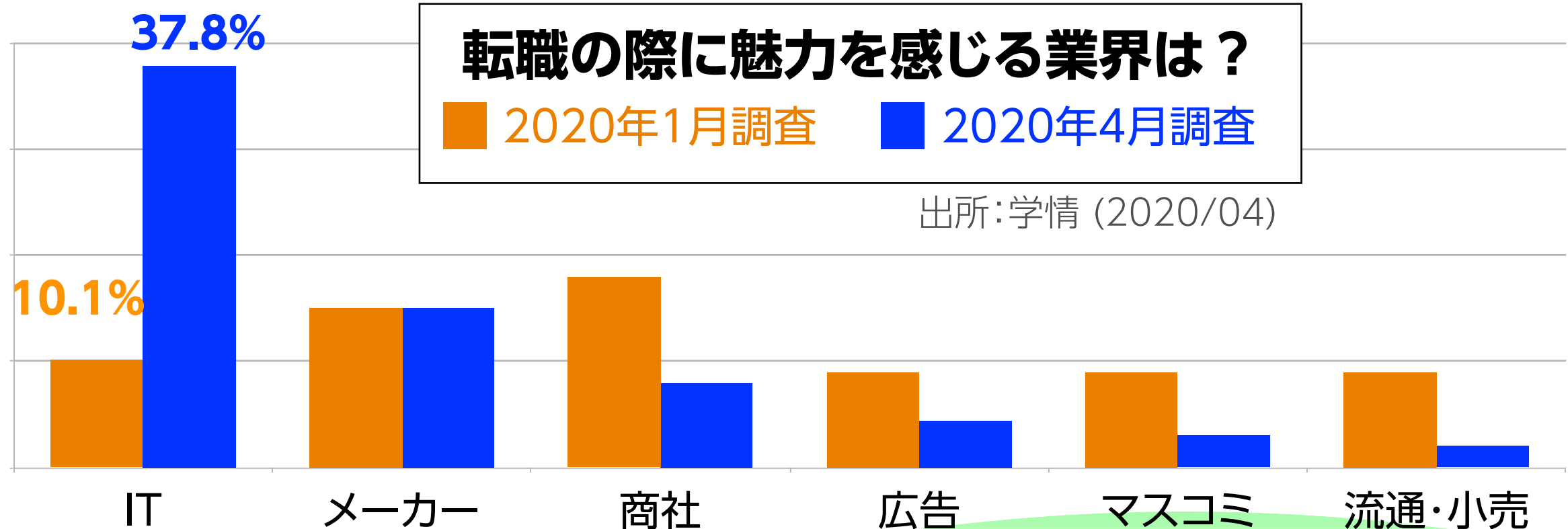
東京
非常事態宣言

※契約コワーキングスペースを含む

◆ 数年かかるはずだった変化が加速

✓ 短期的にマイナスだが**特需産業**に

◆ 優秀な人材の流入

✓ **「テレワークができる」**という理由が多数IT業界には
追い風

N 「ニューノーマル」で何が伸びるか



Distance

遠隔化



Automate

自動化

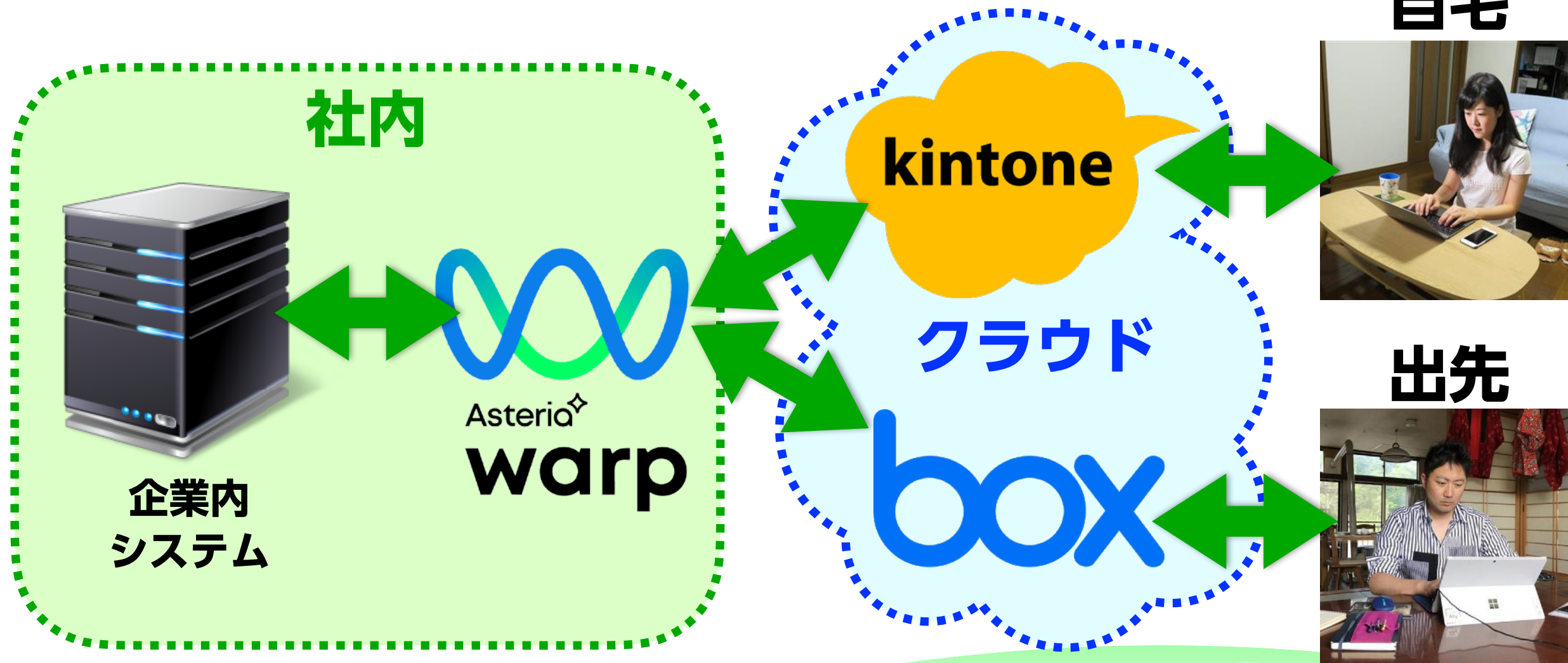


Cloud

クラウド化

◆ 企業のテレワーク対応促進

- ✓ ウェブ会議だけでテレワークができる訳では無い！
- ✓ セキュリティを確保し社内データを外部から安心して使う



◆「働き方改革2.0」を促進

- ✓ 検温レポートアプリ等新しい様式に向けたアプリ (Platio)
- ✓ テレワーク支援、休校支援 (Handbook, Platio)



健康管理

Platio



テレワーク支援

Handbook



Asteria◆ 企業における新型コロナ対策

◆ 5月31日まで緊急事態宣言期間延長

◆ 「新しい生活様式」の遵守

◆ 企業活動では…



※2020/5/4専門家会議より

Webセミナー



検温レポートアプリ採用

- ✓ 「STAY HOME」における体調管理の一貫として検温レポートを実施
- ✓ プライバシーにも配慮し1日で運用監視可能
- ✓ 70社以上から申し込み



検温結果の
入力画面



社員からの
検温レポートの一覧



プッシュ通知画面

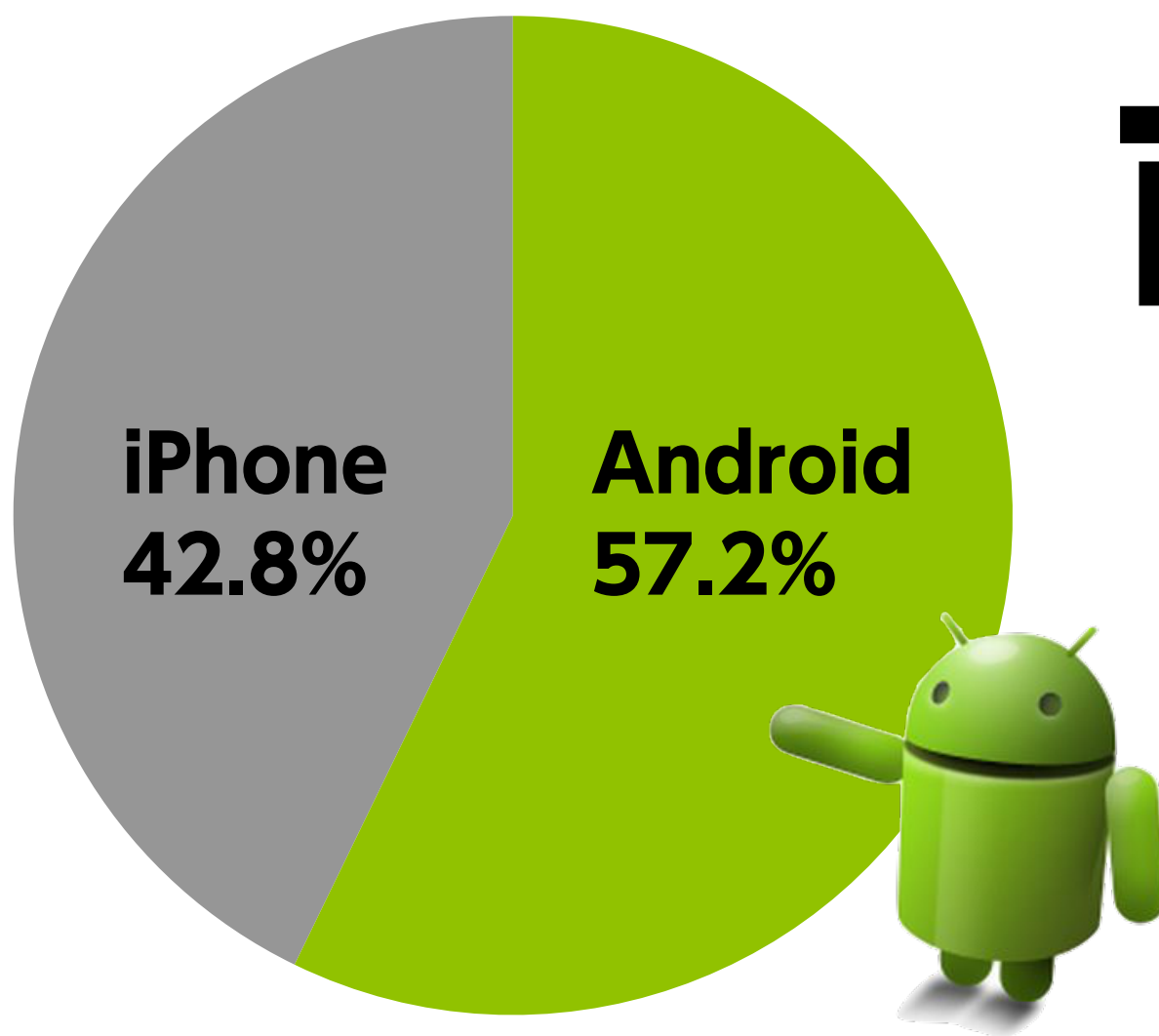


仙北市とオンラインで
共同記者会見を実施



Platio Android版を提供

メインで利用している
スマートフォン
(n=9,753)



MMD研究所調べ

Android版の出荷で

市場規模 2倍に

◆ 自動化を促進し移動や接触を削減

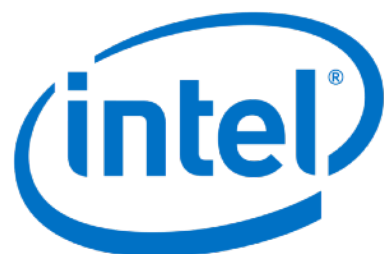
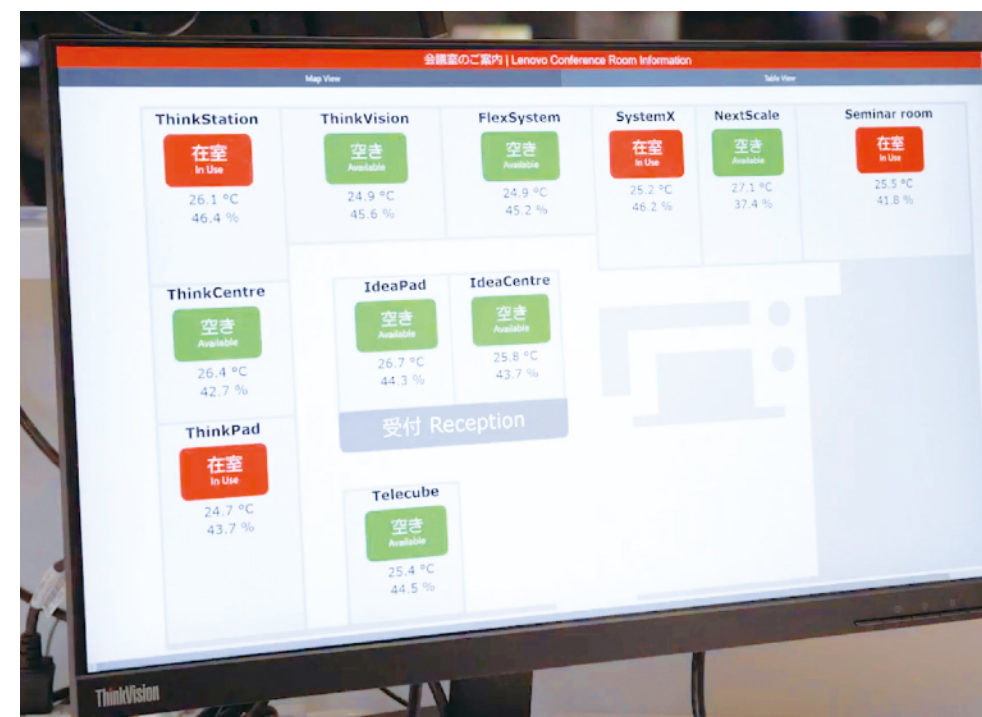
- ✓ センサーや顔認識による自動化 (Gravio, AI)
- ✓ センサーを使った遠隔監視 (グラフエン、カメラ)





センサーで接触を減らす

- ◆IoTを活用した会議室管理システムをエッジで構築。会議室の運用業務効率化と稼働率向上に大きく寄与



- ◆Intelのパートナーとしてワールドワイドのウェブサイトに掲載



AIの研究開発を加速

- ◆国内外において第一線でご活躍の3名のPh.D (博士)が技術顧問に就任。
- ◆アステリアART (代表: 園田智也博士)において学術研究や産業応用を推進する上での助言を得ながら世界的にも先端のRobotics 向けAIの開発を推進。



後藤 真孝 博士

国立研究開発法人
産業技術総合研究所 首席研究員



Edgar Simo-Serra 博士

早稲田大学理工学術院 講師



Alex Allan 博士

英Kortical社 Founder & CEO

https://www.asteria.com/jp/news/press/2019/08/23_01.php

会場参加ゼロでも株主権利を確保

- ✓ インターネットで「質問」「議決権行使」＝出席が可能
- ✓ ブロックチェーンで改ざん防止、透明性を確保



SDGs 推進

- ✓ これまでの各種活動（CSR/ESG）をSDGsで整理
- ✓ 17項目中11項目をカバー



小国杉のSDGsバッジ

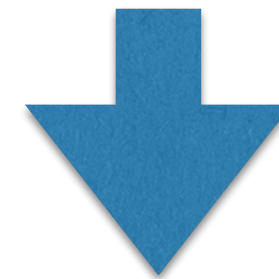


詳しくは→ <https://www.asteria.com/jp/company/csr/>

SDGs 推進

ホワイト企業アワード 受賞

猛暑、降雪／台風、
国際、ふるさと帰省



**「STAY HOME」、「新しい
生活様式」にも先行適応**





未来へ「つなぐ」アステリア

コロナ禍を越え
新たな未来へ

未来へ「つなぐ」アステリア



システムをつなぐ



ヒトをつなぐ



モノをつなぐ

THIS
PLACE

スムーズにつなぐ



2020年3月期 通期決算説明会

お問い合わせは：03-5718-1655



LINEによるIRニュース

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご承知おきください。

(証券コード：3853)